

胃癌 進行再発

FP療法レジメン

5-FU+シスプラチン療法レジメン

G-21 (A-08)

< 3週間間隔 × PDまで >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6~21 日目	第22日目
治療内容								
検査	採血	○						○
診療	副作用の問診	○	○	○	○	○		○
	検査結果	○						○
治療中止 基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	—	—	—	—	—		—
メイン ルート	①ソルアセトF 500ml +5-FU注(800mg/m2) 点滴静注【24時間で】	↓	↓	↓	↓	↓		↓
	生食50ml ルートフラッシュ					↓		
側管から	①ラクテック 500ml +アロカリス 235mg 1V +パロノセトロン 0.75mg 1V +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】	↓						↓
	②KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	③マンニトールS 300ml 点滴静注【30分】	↓						↓
	④生理食塩水 500ml +シスプラチン注 80mg/m2 点滴静注【90分】	↓						↓
	⑤KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	⑥KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	①ラクテック 500ml +デキサート 3.3mg 2A 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	②ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	③ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	①生食 100ml +デキサート3.3mg × 2A 点滴静注【30分】					↓		

看護のPoint!!

腎障害予防のため、水分摂取を行ってもらうことと、利尿の確保。

尿測するかどうか指示を確認。

硫酸マグネシウムは腎障害予防のため。

吐き気強いので、アロカリス+パロノセトロン+デキサートのフルセット！

ネカドロンが4日間ある。糖尿病の人は要注意。

5-FUで口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（5-FUとの相互作用あり）

	CDDP	5-FU
初期値	80 mg/m2	800 mg/m2
一段階減量	60 mg/m2	600 mg/m2
二段階減量	40 mg/m2	400 mg/m2